

N なかやま プロジェクト



令和8年9月20日(日) No.5

トライ&エラー 試して、磨く

19日に「Go Go Ghost 運動会」の告知が開始され、既に26名の申込!!子どもたちは期待に応えようと、デモンストレーションに一層熱が入りました。

今回の目標は、競技種目のデモンストレーションを通して、改善点を見付けることです。はじめは、ゴーストハント。1人は2分で見つかりましたが、あと1人制限時間いっぱいでも見つからず大成功!もっと楽しめるには、人だけでなく物も隠して探すものが多い方がよいのではないかとりました。次は、サバイバルレース。「うまい棒食い競争でどうやってつるすの?」「ぐるぐるバットすべるかも?」「かぼちゃ戻さない!」など、メンバーの感想や質問を通して、より具体的な部分が決まってきます。最後は、ガチ鬼ごっこ。かぼちゃ鬼ごっこをやってみました。得点は「減点でなく、加点した方が、参加者は喜ぶのではないか」、「配点は単純な方がいいのでは?」と。

やってみることで分かる、イベント実施に向けて必要な準備内容!企画するだけでなく、参加者を動かしたり楽しんでもらったりするための伝え方やルール設定などの準備も必要です。大人が手を出せば簡単に整えられますが、それではNプロメンバーの「考える力」「気付く力」は育ちません。トライ&エラーを繰り返しながら、自分たちでよりよいものにしていくプロセスを見守りたいです。



ぐるぐるバットの模索中



かぼちゃ鬼ごっこ (歩きながら)

ふりかえり

- ★ デモンストレーションをしてみて、説明が下手で小学生に伝わりにくいなと思いました。競技だけでなく終わるときの話すことも考えます。うまい棒食い競争では、小学生の身長に合わせて高さを自由に調節できた方がよいことが分かりました。ポールでなく人が持った方がよいなと分かりました。
- ★ ゴーストハントでは、僕は2分でつけられたけど、隠れていてはらはらして楽しかったです。他の競技もやってみて楽しかったので、当日がますます楽しみになりました。
- ★ ガチ鬼ごっこの種類とルールを考えることができました。実際にやってみることで、ルールを改善することができました。得点の数は、小学生にとってもややこしくならないようにしたいです。
- ★ 実施にシミュレーションしてみて、必要な説明や準備物が分かって、改善点も見つかりました。こども役として純粋に感じたことを出すことで、改善点が明確になってよりよくなりそうです。申し込んでくれたたくさんの小学生全員が楽しめるようにしたいです。

／ 次回の活動について ／

日時: 令和8年10月4日(日)

10:00~12:00

内容: イベントに向けての準備

※新メンバーもまだまだ募集中!

【お問い合わせ先】

●中山市民センター

Tel 022-279-9216

●青葉区中央市民センター

Tel 022-263-5010



↑Nプロへのお申込はこちら!



↑Nプロ定例会活動の様子